

Lunchtimes

発行月 令和8年1月
府中市立学校給食センター
第134号

あけましておめでとうございます 午

冬休みが終わり、いよいよ3学期が始まりました。昔から「一月往ぬる二月逃げる三月去る」といわれてきたように、年度末に向けて月日が流れるのを早く感じる時期です。風邪やインフルエンザも流行していますので、体調管理にはより一層気をつけて、1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。



日本の食事への関心を深めよう

日本には、古くから伝わり、四季に合わせた「行事食」や土地や地域ごとに受け継がれてきた「郷土料理」などの伝統的な料理があります。

給食も行事食、郷土料理、和食を献立に取り入れています。料理を通して、日本の文化を知りましょう。

1月の行事&記念日 3択クイズ



1/1 元日



Q1 おせち料理の「だて巻き」には、どんな願いがこめられている?

- ① 知識が身につくように ② 恋がうまくいくように ③ 長生きできるように



1/7 人日の節句



Q2 この日に食べる春の七草の中で、ズシロとは何のこと?

- ① かぶ ② 大根 ③ れんこん

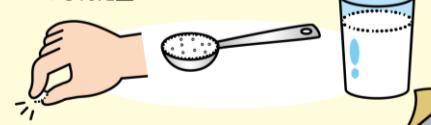


1/11 塩の日



Q3 「塩少々」とは、どのくらい?

- ① 2本の指で ② 小さじ1ぱい ③ コップ1ぱい
つまんだ量



1/15 小正月



Q4 この日に健康を願って作るおかゆには何を入れる?

- ① たまご ② 梅干し ③ あずき

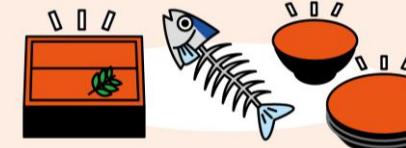


1/20 二十日正月



Q5 お供え物を食べ尽くす風習があるこの日は、何といわれている?

- ① 空正月 ② 骨正月 ③ 血正月



1/24~30 全国学校給食週間



Q6 日本で最初の学校給食として伝わるのはどのメニュー?

- ① カレーライス ② コッペパン、トマトシチュー



こたえ

Q1=① [巻物(書物)を表す] **Q2**=② [かぶは「ズナ」]

Q3=① **Q4**=③ **Q5**=② **Q6**=② [明治22年の山形県の給食]





1/24～1/30は
「全国学校給食週間」です

日本の学校給食のあゆみ



学校給食の始まり



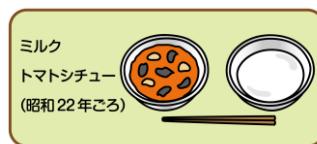
明治22（1889）年、山形県の私立忠愛小学校で、貧しい子どもたちへ食事を提供したのが始まりとされています。この学校は大誓寺というお寺の中にあり、お坊さんたちが家々を回ってお経を唱え、いただいたお金や食べ物を使って食事を用意していました。大正12（1923）年には、子どもたちの栄養状態を改善するための方法として、学校給食が国から奨励されるなど、各地へ広がりましたが、戦争による食料不足で中止せざるを得なくなってしまった。



支援物資による学校給食の再開



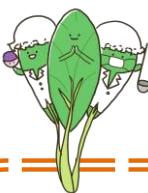
戦後、子どもたちの栄養状態の悪化を心配する声が高まり、昭和21（1946）年12月24日にLARA（アジア救援公認団体）から給食用物資の寄贈を受けて、翌1月に学校給食が再開されました。当初は12月24日を「学校給食感謝の日」としていましたが、その後、冬休みと重ならない1月24日からの1週間を「全国学校給食週間」とすることになりました。



バラエティー豊かな献立内容



昭和29（1954）年に「学校給食法」が成立したことで、実施体制が法的に整い、学校給食は教育活動として位置付けられるようになりました。主食はパンが中心でしたが、昭和51年に米飯（ご飯）が正式に導入されると、カレーライスや炊き込みご飯などが登場し、献立内容が充実していきました。



リクエスト給食アンケートを実施しました！

今年度卒業する3年生を対象に、リクエスト給食のアンケートを実施しました。集計結果をもとに、3学期の給食で上位のメニューを提供する予定です。3年生にとって、府中市で食べる最後の給食です。みなさんの思い出に残る給食になればうれしいです。

1位



ジャージャー麺

2位



揚げパン

3位



ラーメン

